

改革ネット仙台

田村 稔 委員

問 政策調整局の新設や副市長三人体制よりどのようなトップマネジメント体制を作るつもりなのか。

答 政策調整の専門の部署が必要であり、組織全体としてのスタンスや調整方法を適宜・適切・迅速に判断する。

問 ガス事業民営化に向け新年度に設置する検討委員会での検討課題について伺う。

答 ガス事業法の規定により四十月に一回の頻度でガス検知器を使用し漏えいガスの有無を調査している。

問 市税や公共料金等を納付しやすくするための方策について伺う。

答 十九年四月から市税、ガス料金等は郵便局の窓口納付が可能となる。マルチペイメントネットワークシステム等の費用対効果も十分検証し全庁的視点で、納付しやすしい環境整備に取り組む。

問 貸切バス事業の規制緩和による過当競争の影響で、その安全が心配されるが、修学旅行や野外活動等学校行事の安全をどう確保するのか。

答 学校等でバス業者を決める際は、必ずしも金額優先ではなく、安定的な運行、安全への配慮等も加味するという慎重な対応が必要と考える。

問 公園の樹木の松くい虫とデングス病の被害状況と新年度の取り組みについて伺う。

答 公園の樹木の松くい虫とデングス病の被害状況と新年度の取り組みについて伺う。

問 東二番丁幼稚園は廃止秋保と馬場幼稚園は統合の方向で、保護者等へ方針を説明したがる。反対意見や見直し撤回の陳情も受けた。保護者等と理解を深めるための話し合いを今後も継続していく。

答 大泉 鉄之助 委員

問 平成二十二年年度までに七百三億円の財源不足が見込まれるが、その解決策と財政健全化への決意を伺う。

答 都市生活力向上等により税源を涵養し、安定的、自立的収入を確保する必要がある。

問 ケヤキの移植について、市民への情報提供や議会等への報告終了後、移植又は伐採作業のゴーストの時期はいつ頃を想定しているのか。

答 地下鉄東西線事業のスケジュールに影響が出ないよう、遅くとも秋頃までに決定しなければならぬと考える。

問 ケヤキの移植について、調整局新設の正当性を伺う。

答 局の新設は、各局区横断的な政策課題を迅速に行うものである。行革は、市政推進の最も重要な責務の一つであり、今後とも組織の簡素化、効率化や定数管理の適正化に全力で取り組む。

問 希望者が多く児童保育に通えない子どもがいる。大規模児童クラブを分割すべき。

答 新年度に学校施設を活用した、放課後子どもプランモデル事業を実施し、児童クラブの分割を含め検討する。

問 アルヒルの赤字補填に四十五億円も出するのはなぜか。定時制高校の夜食費・教科書購入費補助減額はやめよ。

答 放課後子どもプランモデル事業を実施し、児童クラブの分割を含め検討する。

問 福島 かずえ 委員
私立高校へ通う低所得世帯への支援策として奨学金・奨励金制度をつくるべき。

答 奨励金制度をつくるべき。奨励金制度をつくるべき。

問 希望者が多く児童保育に通えない子どもがいる。大規模児童クラブを分割すべき。

答 新年度に学校施設を活用した、放課後子どもプランモデル事業を実施し、児童クラブの分割を含め検討する。

問 アルヒルの赤字補填に四十五億円も出するのはなぜか。定時制高校の夜食費・教科書購入費補助減額はやめよ。

答 放課後子どもプランモデル事業を実施し、児童クラブの分割を含め検討する。

問 福島 かずえ 委員
私立高校へ通う低所得世帯への支援策として奨学金・奨励金制度をつくるべき。

答 奨励金制度をつくるべき。奨励金制度をつくるべき。

問 希望者が多く児童保育に通えない子どもがいる。大規模児童クラブを分割すべき。

答 新年度に学校施設を活用した、放課後子どもプランモデル事業を実施し、児童クラブの分割を含め検討する。

問 アルヒルの赤字補填に四十五億円も出するのはなぜか。定時制高校の夜食費・教科書購入費補助減額はやめよ。

答 放課後子どもプランモデル事業を実施し、児童クラブの分割を含め検討する。

問 福島 かずえ 委員
私立高校へ通う低所得世帯への支援策として奨学金・奨励金制度をつくるべき。

答 奨励金制度をつくるべき。奨励金制度をつくるべき。

問 希望者が多く児童保育に通えない子どもがいる。大規模児童クラブを分割すべき。

答 新年度に学校施設を活用した、放課後子どもプランモデル事業を実施し、児童クラブの分割を含め検討する。

問 アルヒルの赤字補填に四十五億円も出するのはなぜか。定時制高校の夜食費・教科書購入費補助減額はやめよ。

答 放課後子どもプランモデル事業を実施し、児童クラブの分割を含め検討する。

問 福島 かずえ 委員
私立高校へ通う低所得世帯への支援策として奨学金・奨励金制度をつくるべき。

答 奨励金制度をつくるべき。奨励金制度をつくるべき。

問 希望者が多く児童保育に通えない子どもがいる。大規模児童クラブを分割すべき。

答 新年度に学校施設を活用した、放課後子どもプランモデル事業を実施し、児童クラブの分割を含め検討する。

問 アルヒルの赤字補填に四十五億円も出するのはなぜか。定時制高校の夜食費・教科書購入費補助減額はやめよ。

答 放課後子どもプランモデル事業を実施し、児童クラブの分割を含め検討する。

問 福島 かずえ 委員
私立高校へ通う低所得世帯への支援策として奨学金・奨励金制度をつくるべき。

答 奨励金制度をつくるべき。奨励金制度をつくるべき。

問 希望者が多く児童保育に通えない子どもがいる。大規模児童クラブを分割すべき。

答 新年度に学校施設を活用した、放課後子どもプランモデル事業を実施し、児童クラブの分割を含め検討する。

公明党

木村 勝好 委員

問 市庁舎の光熱費(電気使用料)のコスト削減をせよ。節電の徹底等でコスト削減に努めており、十九年度は高効率変圧器に更新する。ERP電話の導入について市民費。

答 文化の振興は都市の発展に欠かせない。更なる振興策を推進せよ。

問 街の価値が高まる文化行政分野へ投資が必要である。交通安全対策を更に推進せよ。

答 第八次交通安全計画を着実に実行し、飲酒運転につき社会全体の意識改革をする。

問 健康福祉費
健康増進費
健康増進費
健康増進費

問 健康増進費
健康増進費
健康増進費

日本共産党

花木 則彰 委員

問 希望者が多く児童保育に通えない子どもがいる。大規模児童クラブを分割すべき。

答 新年度に学校施設を活用した、放課後子どもプランモデル事業を実施し、児童クラブの分割を含め検討する。

問 アルヒルの赤字補填に四十五億円も出するのはなぜか。定時制高校の夜食費・教科書購入費補助減額はやめよ。

答 放課後子どもプランモデル事業を実施し、児童クラブの分割を含め検討する。

問 福島 かずえ 委員
私立高校へ通う低所得世帯への支援策として奨学金・奨励金制度をつくるべき。

答 奨励金制度をつくるべき。奨励金制度をつくるべき。

問 希望者が多く児童保育に通えない子どもがいる。大規模児童クラブを分割すべき。

答 新年度に学校施設を活用した、放課後子どもプランモデル事業を実施し、児童クラブの分割を含め検討する。

問 アルヒルの赤字補填に四十五億円も出するのはなぜか。定時制高校の夜食費・教科書購入費補助減額はやめよ。

答 放課後子どもプランモデル事業を実施し、児童クラブの分割を含め検討する。

問 福島 かずえ 委員
私立高校へ通う低所得世帯への支援策として奨学金・奨励金制度をつくるべき。

答 奨励金制度をつくるべき。奨励金制度をつくるべき。

問 希望者が多く児童保育に通えない子どもがいる。大規模児童クラブを分割すべき。

答 新年度に学校施設を活用した、放課後子どもプランモデル事業を実施し、児童クラブの分割を含め検討する。

問 アルヒルの赤字補填に四十五億円も出するのはなぜか。定時制高校の夜食費・教科書購入費補助減額はやめよ。

答 放課後子どもプランモデル事業を実施し、児童クラブの分割を含め検討する。

問 福島 かずえ 委員
私立高校へ通う低所得世帯への支援策として奨学金・奨励金制度をつくるべき。

答 奨励金制度をつくるべき。奨励金制度をつくるべき。

問 希望者が多く児童保育に通えない子どもがいる。大規模児童クラブを分割すべき。

答 新年度に学校施設を活用した、放課後子どもプランモデル事業を実施し、児童クラブの分割を含め検討する。

問 アルヒルの赤字補填に四十五億円も出するのはなぜか。定時制高校の夜食費・教科書購入費補助減額はやめよ。

答 放課後子どもプランモデル事業を実施し、児童クラブの分割を含め検討する。

問 福島 かずえ 委員
私立高校へ通う低所得世帯への支援策として奨学金・奨励金制度をつくるべき。

答 奨励金制度をつくるべき。奨励金制度をつくるべき。

問 希望者が多く児童保育に通えない子どもがいる。大規模児童クラブを分割すべき。

社民党

船山 由美 委員

問 希望者が多く児童保育に通えない子どもがいる。大規模児童クラブを分割すべき。

答 新年度に学校施設を活用した、放課後子どもプランモデル事業を実施し、児童クラブの分割を含め検討する。

問 アルヒルの赤字補填に四十五億円も出するのはなぜか。定時制高校の夜食費・教科書購入費補助減額はやめよ。

答 放課後子どもプランモデル事業を実施し、児童クラブの分割を含め検討する。

問 福島 かずえ 委員
私立高校へ通う低所得世帯への支援策として奨学金・奨励金制度をつくるべき。

答 奨励金制度をつくるべき。奨励金制度をつくるべき。

問 希望者が多く児童保育に通えない子どもがいる。大規模児童クラブを分割すべき。

答 新年度に学校施設を活用した、放課後子どもプランモデル事業を実施し、児童クラブの分割を含め検討する。

問 アルヒルの赤字補填に四十五億円も出するのはなぜか。定時制高校の夜食費・教科書購入費補助減額はやめよ。

答 放課後子どもプランモデル事業を実施し、児童クラブの分割を含め検討する。

問 福島 かずえ 委員
私立高校へ通う低所得世帯への支援策として奨学金・奨励金制度をつくるべき。

答 奨励金制度をつくるべき。奨励金制度をつくるべき。

問 希望者が多く児童保育に通えない子どもがいる。大規模児童クラブを分割すべき。

答 新年度に学校施設を活用した、放課後子どもプランモデル事業を実施し、児童クラブの分割を含め検討する。

問 アルヒルの赤字補填に四十五億円も出するのはなぜか。定時制高校の夜食費・教科書購入費補助減額はやめよ。

答 放課後子どもプランモデル事業を実施し、児童クラブの分割を含め検討する。

問 福島 かずえ 委員
私立高校へ通う低所得世帯への支援策として奨学金・奨励金制度をつくるべき。

答 奨励金制度をつくるべき。奨励金制度をつくるべき。

問 希望者が多く児童保育に通えない子どもがいる。大規模児童クラブを分割すべき。

答 新年度に学校施設を活用した、放課後子どもプランモデル事業を実施し、児童クラブの分割を含め検討する。

問 アルヒルの赤字補填に四十五億円も出するのはなぜか。定時制高校の夜食費・教科書購入費補助減額はやめよ。

答 放課後子どもプランモデル事業を実施し、児童クラブの分割を含め検討する。

問 福島 かずえ 委員
私立高校へ通う低所得世帯への支援策として奨学金・奨励金制度をつくるべき。

答 奨励金制度をつくるべき。奨励金制度をつくるべき。

問 希望者が多く児童保育に通えない子どもがいる。大規模児童クラブを分割すべき。

予算等審査特別委員会

委員 長 植田 耕資
副委員長 高橋 次男

問 希望者が多く児童保育に通えない子どもがいる。大規模児童クラブを分割すべき。

答 新年度に学校施設を活用した、放課後子どもプランモデル事業を実施し、児童クラブの分割を含め検討する。

問 アルヒルの赤字補填に四十五億円も出するのはなぜか。定時制高校の夜食費・教科書購入費補助減額はやめよ。

答 放課後子どもプランモデル事業を実施し、児童クラブの分割を含め検討する。

問 福島 かずえ 委員
私立高校へ通う低所得世帯への支援策として奨学金・奨励金制度をつくるべき。

答 奨励金制度をつくるべき。奨励金制度をつくるべき。

問 希望者が多く児童保育に通えない子どもがいる。大規模児童クラブを分割すべき。

答 新年度に学校施設を活用した、放課後子どもプランモデル事業を実施し、児童クラブの分割を含め検討する。

問 アルヒルの赤字補填に四十五億円も出するのはなぜか。定時制高校の夜食費・教科書購入費補助減額はやめよ。

答 放課後子どもプランモデル事業を実施し、児童クラブの分割を含め検討する。

問 福島 かずえ 委員
私立高校へ通う低所得世帯への支援策として奨学金・奨励金制度をつくるべき。

答 奨励金制度をつくるべき。奨励金制度をつくるべき。

問 希望者が多く児童保育に通えない子どもがいる。大規模児童クラブを分割すべき。

答 新年度に学校施設を活用した、放課後子どもプランモデル事業を実施し、児童クラブの分割を含め検討する。

問 アルヒルの赤字補填に四十五億円も出するのはなぜか。定時制高校の夜食費・教科書購入費補助減額はやめよ。

答 放課後子どもプランモデル事業を実施し、児童クラブの分割を含め検討する。

問 福島 かずえ 委員
私立高校へ通う低所得世帯への支援策として奨学金・奨励金制度をつくるべき。

答 奨励金制度をつくるべき。奨励金制度をつくるべき。

問 希望者が多く児童保育に通えない子どもがいる。大規模児童クラブを分割すべき。

答 新年度に学校施設を活用した、放課後子どもプランモデル事業を実施し、児童クラブの分割を含め検討する。

問 アルヒルの赤字補填に四十五億円も出するのはなぜか。定時制高校の夜食費・教科書購入費補助減額はやめよ。

答 放課後子どもプランモデル事業を実施し、児童クラブの分割を含め検討する。

問 福島 かずえ 委員
私立高校へ通う低所得世帯への支援策として奨学金・奨励金制度をつくるべき。

答 奨励金制度をつくるべき。奨励金制度をつくるべき。

問 希望者が多く児童保育に通えない子どもがいる。大規模児童クラブを分割すべき。

フォーラム仙台

岡本 あき子 委員

問 不登校児童生徒への対応は、担任だけでなくチームによる取り組みと保護者との信頼関係に基づくケアを。

答 不登校対策委員会等、学校全体での取り組みが大事であり、また、保護者同士の理解を深める親の会の活用等も考えて支援していく。

問 放課後子どもプランは児童館を拠点に地域子ども教室の実績を活かした連携を政策調整局は副市長との役割分担を明確にし、縦割りを増やすことのない運用を。

答 コンベンション誘致は市場調査でターゲットを決めて信念とやる気で行っていく。

問 従来の調査に加え、海外での誘致セミナー参加等の新たな取り組みを充実させる。美しい街並み形成のために高度規制も必要では。

答 指定管理者の公募は、外教団体の改革を止めないか。教職員の研修は時代の変化に対応して見直されるべき。JR仙台駅西口ペDESTリアンデッキを緑溢れる空間に教職員の資質向上について安孫子 雅浩 委員

問 ケヤキの移植先として二本は荒浜の海岸公園に予定されている。埋立公園が移植先として妥当なのか疑問だ。またまった本数の移植ができ、運搬上支障がない等から総合的に判断した。移植にあたり適正な養生に努める。

答 木村 勝好 委員
歴史的町名の復活事業は行政主導ではなく、市民の意向を基本に進めるべき。

問 他都市の事例でも、市民全体の合意が必須の要件。

答 木村 勝好 委員
歴史的町名の復活事業は行政主導ではなく、市民の意向を基本に進めるべき。

問 他都市の事例でも、市民全体の合意が必須の要件。